

# What's New From ASCIKU

関西大学科学技術振興会 No.50 May 2016

平成 28 年度総会・表彰式並びに第 1 回研究会を開催 5 月 21 日 (土)

## 総会・表彰式

**総会** 14 時から、校友・父母会館 2 階会議室で開催し、39 名の方が出席しました。紀和会長並びに石川機構長から挨拶の後、議事に移り、平成 27 年度事業報告・決算、会則の一部改正、平成 28 年度役員・事業計画・予算の各議事について、審議の結果、異議なく承認されました。

**会長に西村哲郎氏就任** 平成 28 年度会長には新たに西村哲郎氏が就任しました。平成 23 年から 5 年間会長を務められた紀和氏は相談役に就任し、引き続き幅広い視点から本会の発展向上にお力添えをいただきます。また、副会長には隅谷賢三氏が新任されました。

◇会 長	西村 哲郎	株式会社日本スペリア社 代表取締役社長	新任
◇名誉会長	寺内 俊太郎	大阪冶金興業株式会社 代表取締役	再任
◇副 会 長	石川 正司	先端科学技術推進機構 機構長	再任
◇副 会 長	北垣 壽	大阪冶金興業株式会社 常務取締役	再任
◇副 会 長	隅谷 賢三	八田工業株式会社 代表取締役	新任
◇相 談 役	隅谷 哲三	八田工業株式会社 代表取締役会長	再任
◇相 談 役	紀和 隆	株式会社紀和マシナリー 代表取締役会長	新任



西村新会長

**表彰** 総会終了後、表彰式に移り、当会表彰規程により、平成 27 年度各賞受賞者に対して、紀和会長から表彰が行われました(所属・資格は昨年度の表記)。受賞者におかれましては、今後ますますのご活躍とご発展をお祈りいたします。

学の実化賞	課題：D-アミノ酸強化福山黒酢の開発と関大コラゴ商品化の実現 化学生命工学部 教授	老川 典夫
研究奨励賞	課題：布スイッチ：構成変更が可能な衣服型ウェアラブルデバイスとタッチスイッチ 総合情報学部総合情報学科 総合情報学研究科総合情報学専攻	岩崎 聖夜 阪口 紗季
	課題：Fatigue Behaviour of Web Penetration Details with a Slit in Steel Girder 理工学研究科環境都市工学専攻	吉田 直人
	課題：Uリブ鋼床版の疲労き裂に対する補修方法の検討 環境都市工学部都市システム工学科	坂本 千洋

### <学の実化賞 受賞>



紀和会長 老川教授

### <研究奨励賞 受賞>



紀和会長 阪口氏



紀和会長 坂本氏

## 第1回研究会

平成28年度総会・表彰式の終了後、40名の出席者を迎え、第1回研究会を開催しました。

### 平成27年度「学の実化賞」受賞記念講演

**演題；「D-アミノ酸強化福山黒酢の開発と関大コラボ商品化の実現」**

**講師；化学生命工学部 教授 老川 典夫 氏**

老川教授らが明らかにした食品中のD-アミノ酸の呈味性及び生成機構は、基礎研究にとどまらず、福山黒酢株式会社（鹿児島県）との共同研究により新規D-アミノ酸強化黒酢の開発及び商品化を実現し、知的財産の創造と活用に顕著な功績が認められ、この度「学の実化賞」を授与されました。本研究によって生み出されたD-アミノ酸強化黒酢は、D-アミノ酸の機能性を高めた発酵食品の最初の例であるとともに、今後他の発酵食品・飲料等、幅広い分野への応用・実用化の可能性を秘めています。

講演では、アミノ酸の構造、アミノ酸の種類と主に含まれる食品、研究の流れ、黒酢開発の経緯などを非常にわかりやすく且つ丁寧にご紹介されました。老川教授は、日本酒を対象にこれまで未解明であった食品中のD-アミノ酸の呈味性について研究を行い、3種のD-アミノ酸が高濃度含まれる日本酒は旨味や総合評価が高いことを明らかにしています。このような日本酒とD-アミノ酸に関する研究成果に基づき、黒酢醗酵から分離したD-アミノ酸高生産乳酸菌を黒酢仕込み時に添加するという新規な黒酢醸造方法を開発しました。本方法により醸造した黒酢中にはより高濃度のD-アミノ酸が含まれていることが明らかとなり、D-アミノ酸に由来する肌環境の向上等が期待されます。



なお、関大×福山黒酢コラボD-アミノ酸強化フルーツ黒酢は、関西大学創立130周年記念商品として、「ピュアミノセットGFR-6 2880円（税込・送料別）」という商品名で、まもなく関大アンテナショップより通信販売される予定です。

## アンケート集計結果

今年度も当会研究会について、会員の要望を把握し今後の研究会運営に反映するため、アンケートを実施いたします。

今回は20件の回答を得ました。その中で、研究会の内容については半数以上の方々から「参考になった」「理解しやすかった」「長さも適当」との回答をいただきました。

関心のある技術分野については「機械・メカトロニクス」が最も多く、次いで「医療・福祉」「バイオテクノロジー」「農業・食品」「ものづくり・加工」。さらに「知りたい情報」については、「実用化が期待される研究成果」「研究者の研究内容・専門分野」との回答を多くいただきました。

これらの結果を、今後の研究会活動に反映するよう努めてまいりますので、ご支援・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

[研究会のホームページ](http://www.kansai-u.ac.jp/ordist/sinkokai/index.html) <http://www.kansai-u.ac.jp/ordist/sinkokai/index.html>  
関西大学 HP からサイト内検索で「振興会」を入力してください

ASCIKU 関西大学科学技術振興会  
Associative Society for the Collaboration between Industries and Kansai University